

編 集 後 記

教養紀要 Contexture の第35号をお届けします。今号では研究論文に加え、授業実践の中での気づきや試みの報告、研究の発展を導く有益な資料など、バラエティに富んだ7篇が集まりました。本誌がオンラインのみの形態となって4年が経ちましたが、その身軽さを活かした構成となったのではないかと思います。研究成果の発表方法やその評価は様々ですが、他の媒体と比べ制約の少ないことは、研究紀要の大きな魅力です。紀要の可能性を拓けてくださった執筆者の皆さまにお礼を申し上げます。多彩な論考を通じて、教養の織り成す世界がいつそう広がることを祈念します。

(編集委員：高橋ま)